

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	935.70	2021/12/20
High	979.00	2021/12/23
Low	921.52	2021/12/20
Close	977.10	2021/12/24

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3420.00	2021/12/20
High	3597.00	2021/12/24
Low	3359.00	2021/12/20
Close	3593.00	2021/12/24

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1784.00	2021/12/20
High	1961.20	2021/12/24
Low	1697.50	2021/12/20
Close	1951.36	2021/12/24

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	6520.00	2021/12/20
High	7223.00	2021/12/24
Low	6202.00	2021/12/20
Close	7172.00	2021/12/24



ニュースエクスプレス

パラジウム ETF、2022年は価格上昇の可能性

パラジウム現物の価格パフォーマンスを追う Aberdeen Standard Physical Palladium Shares ETF (NYSEArca: PALL)は、今年5月に最高値をつけた後、大幅に下落し、コモディティー商品の中で最低のパフォーマンスを記録するなど波乱万丈な一年となった。

PALL は 22日水曜日に5.6%上がり、先月は10.7%上昇したが、今のところ年初は27.4%の下落となっている。

ロイターによると、電気自動車の需要が貴金属価格の長期的な下落をもたらす前に、来年は自動車セクターの需要が回復し触媒装置に使われる貴金属価格が上昇すると予測する専門家もいる。

パラジウムは自動車触媒装置や排気管で排気ガスから有害物質を取り除くのに使われているが、近年の自動車販売台数の増加と排ガス規制の厳格化のおかげでパラジウムの需要が急増し、供給不足に拍車をかけている。世界のパラジウム供給のうち現在、自動車産業の需要が85% を占めている。

<https://www.etftrends.com/palladium-etf-could-rally-in-2022/>

アングロ・アメリカンとオーリゾン、大型輸送用燃料電池列車の実用化検証で協力

オーストラリア最大の運送業社オーリゾン (Aurizon) と世界的鉱山会社アングロ・アメリカンは共同で大量輸送のための水素燃料電池列車の実用化検証を進めると発表した。アングロ・アメリカン社独自の燃料電池とハイブリッド電力装置の大型鉄道輸送への採用を検証する。

今回の実用化検証が成功すれば、両社の協力体制はさらに水素燃料電池を使った大量輸送用機関車の詳細な設計や開発に発展する可能性もある。

今回の実用化検証については、クイーンズランド州にあるアングロ・アメリカン社のドーソン鉱山とグラッドストーン港を結ぶオーリゾン社のモウラ線、スチュアート駅を通過して北西部の鉱山地区とタウンズビル港を結ぶマウント・アイザ線を走行する車両において、アングロ・アメリカンの水素燃料電池技術の実用化開発に焦点が置かれている。

オーリゾン社はオーストラリア最大の鉄道輸送会社で、2050年までに輸送網における排気ガスネットゼロを目標とした脱炭素化を進めている。同社はまた産業界や国内の大学などとの電気列車の研究開発も進めている。

<https://www.vanadiumprice.com/anglo-american-aurizon-to-explore-feasibility-of-hydrogen-powered-trains-for-bulk-freight/>

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- プラチナを触媒に使うPEM 電解装置は1950年代に宇宙開発プログラムの一環として開発されたが、グリーン水素の需要が増える中で大きな注目を集めている。その背景には脱炭素化を進める技術が必要とされていること、再生可能電力の規模拡大とその製造コスト減に伴ってグリーン水素ビジネスに将来性が生まれてきていること、そしてPEM 電解技術の発展などが挙げられる。詳しくはプラチナ豆知識「電解装置のプラチナ」(2021年12月8日)をご覧ください。  
<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2021/12/08>

- 2021年第三四半期のプラチナクォーターレポートができました。詳しくは下記のリンクからご覧ください。  
<https://platinuminvestment.com/supply-and-demand/platinum-quarterly>



(@wpicjapan)